

新たな船出

第74期生徒会役員23名が先日発表されました。これから、この23名が中心となって生徒会活動をしていくわけですが、役員以外の理解と協力なしでは生徒会活動はできるものではありません。皆さん一人一人が生徒会の一員です。その自覚をもって責任ある行動をとってほしいです。

米国の35代大統領ジョン・F・ケネディは「国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うてほしい」という言葉を残しています。

伊敷中学校がより良くなるために、あなたは何を成しますか。

役		2年生	1年生
本部役員	生徒会長	中島 知希(2-2)	
	副会長	牟禮 こころ(2-3)	町田 歩未(1-2) 熊迫 健心(1-5)
	書記	東 遼太朗(2-5)	永田 優季(1-5)
	会計	田中 樹葉(2-1)	
専門部役員	生活部	野崎 亜依子(2-6)	堀切 勇希(1-4)
	庶務部	石原田 理々子(2-6)	田中 三四郎(1-5)
	美化部	末永 諒馬(2-6)	中村 陽菜(1-2)
	図書部	迫 干陽(2-2)	宝蔵 優太(1-6)
	体育部	師玉 海汰(2-3)	肥後 美希(1-6)
	保健部	浜田 颯介(2-1)	徳満 陽香(1-3)
	広報部	宮ノ前 那海(2-2)	武 大叶(1-3)
	学習部	池田 唯花(2-5)	下園 秋乃(1-1)



「楽しかった！！」と言えるように

修学旅行が8日後に迫ってきました。修学旅行の日を待ち遠しく思っていることでしょう。

修学旅行は中学校生活の思い出の中で一位、二位を争う学校行事になるようです。それだけ、中学生にとって、印象深い行事なのです。私も修学旅行の思い出はいまだに鮮明に覚えています。

修学旅行は誰もが「楽しい」と感じられる行事のはずです。

昨年の集団宿泊学習は、「大変なこともあったけど楽しかった」と思えるはずでした。しかし、最後の最後で水筒にいたずらをする残念な出来事があり、私の記憶の中では心から楽しい集団宿泊学習だったとは言い難いところがありました。

今回の修学旅行では全員が楽しかったと言えるようにしたいです。それは皆さんの主体性にかかっています。学校生活等で培った力を発揮してください。そして、修学旅行を通して新たな学びも修めてください。

